

科目ナンバー	COM-2-001-e		科目名	コミュニケーション論I		
教員名	篠原 美登里		開講年度学期	2020年度 後期	単位数	2
概要	日常生活における諸現象の解釈に役立つ知見について、コミュニケーションという視点から考え論じる。そこから各自がコミュニケーション・スキルを向上させる具体的な方法を考える。					
到達目標	コミュニケーションの実態について、基礎的な事柄を理解する。それをもとに、各自が自らを取り巻く状況を的確に判断し、それにどう対処したらよいのか考え、試行錯誤しながらそれを実行し最善の方法を模索するという一連の作業を自覚的かつ主体的に行えるようになることを目指す。					
「共愛12の力」との対応						
識見	自律する力		コミュニケーション力		問題に対応する力	
共生のための知識	○	自己を理解する力		伝え合う力	分析し、思考する力	
共生のための態度	○	自己を抑制する力		協働する力	構想し、実行する力	
グローバル・マインド		主体性	○	関係を構築する力	実践的スキル	
教授法及び課題のフィードバック方法	各回のテーマについて、学生はグループに分かれ、協力して関連する事項を調べ、次の授業で口頭発表し、その後その内容についてクラス全体で議論する。それらをまとめてレポートとして提出する。学生は、各回の活動を行うために必要な準備(調査、発表のための資料・原稿の作成およびそのためのグループによる検討会、発表の練習ほか)をして授業に臨む。また、これら授業内外の活動に積極的に参加することが期待される。課題のフィードバックは、授業内外において、クラス全体および個人に対し、口頭またはコメントシートにて行う。					
アクティブラーニング	○	サービスラーニング		課題解決型学修		
受講条件 前提科目	ディスカッションやグループワークが多くなるので、そうした活動に積極的に参加できること。					
アセスメントポリシー及び評価方法	(1)授業中の発表40% (2)授業への取り組み(発言等による議論への貢献度など)40% (3)期末レポート20% 本講座の到達目標とする知識および能力がどの程度身に付いているかを評価する。					
教材	適宜配布する。					
参考図書	板場良久・池田理知子編著「よくわかるコミュニケーション学」ミネルヴァ書房その他、適宜紹介する。					
内容・スケジュール						
1週目						
授業学修内容	シラバス授業					
授業外学修内容	履修検討				時間数	2
2週目						
授業学修内容	グループ決定・発表トピック検討 主要テーマ:コミュニケーションとは何か・対人関係とコミュニケーション・言語によるコミュニケーション・非言語によるコミュニケーション・コミュニケーションと性差・異文化間コミュニケーション・効果的なコミュニケーションとは・他人を動かすためのコミュニケーション・メディアとメディア・リテラシー・その他※学生が希望したもの:例)ツイッター、SNS、ロボット、世代間コミュニケーション、敬語など					
授業外学修内容	発表トピック検討とそのためのリサーチ				時間数	3
3週目						
授業学修内容	発表トピック決定・グループ間の調整・発表順決定					
授業外学修内容	発表準備				時間数	3
4週目						
授業学修内容	グループ発表・議論					
授業外学修内容	発表準備・議論記録・振り返り・発展リサーチ				時間数	3
5週目						
授業学修内容	グループ発表・議論					

授業外学修内容	発表準備・議論記録・振り返り・発展リサーチ	時間数	3
6週目			
授業学修内容	グループ発表・議論		
授業外学修内容	発表準備・議論記録・振り返り・発展リサーチ	時間数	3
7週目			
授業学修内容	グループ発表・議論		
授業外学修内容	発表準備・議論記録・振り返り・発展リサーチ	時間数	3
8週目			
授業学修内容	中間まとめ		
授業外学修内容	中間まとめレポート作成	時間数	5
9週目			
授業学修内容	グループ発表・議論		
授業外学修内容	発表準備・議論記録・振り返り・発展リサーチ	時間数	3
10週目			
授業学修内容	グループ発表・議論		
授業外学修内容	発表準備・議論記録・振り返り・発展リサーチ	時間数	3
11週目			
授業学修内容	グループ発表・議論		
授業外学修内容	発表準備・議論記録・振り返り・発展リサーチ	時間数	3
12週目			
授業学修内容	グループ発表・議論		
授業外学修内容	発表準備・議論記録・振り返り・発展リサーチ	時間数	3
13週目			
授業学修内容	グループ発表・議論		
授業外学修内容	発表準備・議論記録・振り返り・発展リサーチ	時間数	3
14週目			
授業学修内容	グループ発表・議論		
授業外学修内容	発表準備・議論記録・振り返り・発展リサーチ	時間数	3
15週目			
授業学修内容	期末まとめ		
授業外学修内容	期末まとめレポート作成	時間数	5
上記の授業外学修時間の合計		48	
その他に必要な自習時間		42	

Number	COM-2-001-e	Subject	Communication Studies I		
Name	篠原 美登里 (Shinohara Midori)	Year and semester	Second semester for 2020	Credits	2
Course outline	Students will think about and discuss knowledge that will help them understand occurrences in everyday life from the perspective of communication. Then, they will think about specific ways th				

ey themselves can improve their own communication skills.